

8. おもな「摘要」欄記載, 文書提供等が必要な項目 (●印は今回, 新たに必要になった項目)

	算定項目	「摘要」欄記載	記載方法・例	文書提供
再診	同一日の2回以上の初再診	○	1日2度来院	
	時間外, 休日, 深夜加算	○	処置や手術名, 休日加算	
医学 管理	歯科口腔衛生指導料			●
	フッ化物局所応用加算			●
	フッ化物洗口指導加算			●
	再度の歯科疾患総合指導料 1・2	●	前回治療終了, 月日	●
	歯科疾患総合指導料 1・2 算定後 3カ月以内新たな疾病の初診料算定	●	最初の治療終了, 月日, 当該疾患の状態	
	歯周疾患指導管理料			●
	歯科衛生実地指導料			●
	歯科特定疾患療養管理料の共同療養指導計画加算	○	共同策定の保険医療機関名, 主治医名	●
	歯科治療総合医療管理料	○	紹介元保険医療機関名	●
	新製義歯指導料			●
	初回の歯科疾患継続指導料	●	歯科疾患継続管理診断料, 算定月日	●
	2回目以降の歯科疾患継続指導料		前回算定, 年月日, スケーリング	
	診療情報提供料 (I)	○	④ I, 算定月日	
	診療情報提供料 (II)	○	④ II, 算定月日	●
検査	歯科疾患継続管理診断料	●	歯科疾患総合指導料, 治療終了年月日	●
	検査使用薬剤	○	薬剤名, 使用量	
画像診断	画像診断使用薬剤	○	薬剤名, 使用量	
投薬	処方	○	薬剤名, 規格単位, 使用量	
	薬剤情報提供料			○
注射	注射	○	薬剤名, 使用量, 回数	
処置	齲蝕処置	●	齲蝕処置, 算定部位	
	暫間充填	○	齲蝕処置(暫間固定), 部位, 実施月日	
	咬合調整 (歯冠形態修正時)	●	歯冠形成修正, 部位	
	歯髄覆罩 (直接歯髄覆罩)	○	直接歯髄覆罩, 部位, 算定年月日	
	歯冠修復物・補綴物の除去	●	種類, 部位	
	暫間固定 (エナメルボンド)	○	暫間固定 (エナメルボンド)	
	抜髄 (直覆後の抜髄)	●	直接歯髄覆罩, 部位, 実施月日	
	消炎拡大	●	根管拡大または根管貼薬, 部位	
	暫間根管充填	○	齲蝕処置(暫間的根管充填), 部位, 実施月日	
副子	睡眠時無呼吸症候群の口腔内治療装置	○	紹介元保険医療機関名	○
歯周 治療	歯周疾患処置	●	部位, 使用薬剤名	
	再度の歯周基本治療	●	種類, 部位	
手術	抜歯中止	●	中止理由	
	特例としての歯根端切除手術	●		
	歯の再植術	●	手術部位, 原因	
	歯の移植手術	●	手術部位, 原因	
	口腔内消炎手術	●	消炎手術部位	
	歯肉歯槽粘膜形成手術	●	手術部位, 目的, 実施年月日	
歯冠 修復	即時充填形成	○		
	支台築造 (メタルコア再装着)	●	再装着部位, 年月日	
	補綴物維持管理料 (再装着)	○	再装着部位, 種類, 再装着年月日	○

	算定項目	「摘要」欄記載	記載例	文書提供
ブリッジ	補綴時診断料			●
	事前承認ブリッジ	●	事前届出済	
	特例としてのブリッジ製作	○		
	非欠損間隙補綴	○	例：③△④ MT の場合→③③④ 1 歯間隙	
	新義歯作製（6 カ月以内）	○	その理由	
有床 義歯	新製義歯調整料（算定が装着の翌月の場合）	●	新製義歯の部位，装着年月日	
	欠損歯数と異なる補綴歯数	○	その旨（①②③④ MT，②③ 間隙 1 歯分）	
	残根上義歯	○	残根上の義歯	
	異月人工歯使用	○	前月請求済	
	口蓋補綴，顎補綴	●	口腔内の状態，製作した装置の設計等	
在宅 医療	歯科訪問診療料 1	○	・日付，開始・終了時刻，訪問先，通院困難な理由	○
	複数患者に訪問診療 2	○	1 人目に限り「1 人目」と記載	○
	訪問歯科衛生指導料	○	・日付，訪問先，通院困難な理由，開始・終了時刻 ・同一月に訪問診療がない場合は直近の訪問診療の月日	○
	老人訪問口腔指導管理料	●	・訪問先，通院困難な理由，指導の実施時刻	○
リハ ビリ	マイオモニター	●	実施年月日，治療時間，治療内容，使用機器名	
	開口訓練	●	実施年月日，訓練時間，訓練内容，使用器具名	
	摂食機能療法	●	実施年月日，治療時間，治療内容，使用用具名	
	心身医学療法	●	診療に要した時間	
未来院	未来院請求	●	㊦ または未来院	
矯正	矯正費用請求	●		
	歯科矯正診断料			●
	顎口腔機能診断料			●
	歯科矯正管理料			●
	矯正装置装着			●
その他	書さきれない傷病名	○	各傷病名	
	保険者変更等	○	○月○日社保より国保に変更	
	開設者変更等	○	開設者○○○○に変更	
	介護保険サービス	○	㊦	